

～未来へ食べつなく。絶滅危惧めし第2弾～

『もりっとうまい<sup>ハン</sup>ホイコー飯』 6月23日発売  
 “東京の学生を育んだ活力めし”を大阪王将スタイルで

株式会社大阪王将(東京ヘッドオフィス:東京都品川区 代表取締役社長:植月剛)は、餃子専門店「大阪王将」において2022年6月23日(木)より、絶滅危惧めし第2弾『もりっとうまい<sup>ハン</sup>ホイコー飯』を期間限定で販売いたします。



■商品概要

- ・商品名:『もりっとうまい<sup>ハン</sup>ホイコー飯』
- ※スープつき(お持ち帰りの場合、スープはつきません)
- ・販売価格:730円(税込)
- ※餃子セットは西日本 970円(税込)、東日本 990円(税込)。
- ・販売期間:2022年6月23日(木)～8月7日(日)予定
- ・販売店舗:国内の大阪王将(一部店舗を除く)
- [https://www.osaka-ohsho.com/news/2022/pdf/0617\\_store.pdf](https://www.osaka-ohsho.com/news/2022/pdf/0617_store.pdf)
- ※店舗情報は、下記ページにてご確認ください。
- <https://www.osaka-ohsho.com/store/>



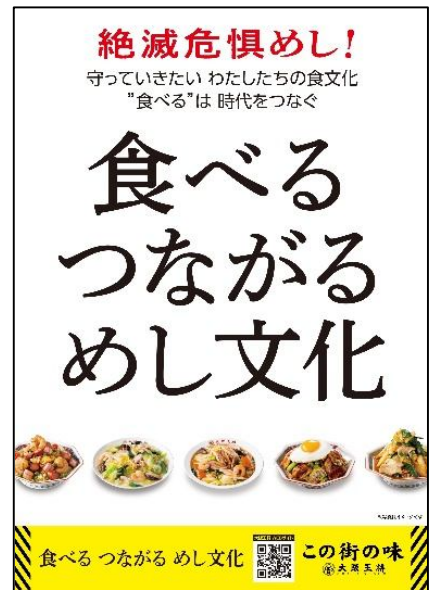
・商品説明:豚肉と野菜の甘辛味噌炒めを白ご飯にのせ、目玉焼きをトッピングした料理です。ニンニクと豆板醤を効かせたタレが食欲を誘い、キャベツと白菜、小松菜が入って、野菜もたっぷり食べられます。レンゲが止まらなくなる一品です。

## ■東京絶滅危惧めし

栄養満点のボリューム中華「ホイコー<sup>ハン</sup>飯」は、東京の学生街の、とあるエリアで長年愛されてきた、知る人ぞ知る“殿堂レベルの活力めし”です。未来に食べつないでいきたいと想いを込め、絶滅危惧めし第2弾として発売いたします。

## ■食べる つながる めし文化

わたしたちが知らないうちに 失われつつある食文化が、日本には溢れています。おいしくても、その味をつなぐ人がいなかったり時代の変化で食べられなくなってしまうり…その土地の食文化がなくならないように 未来につないでいきたい食べつないでいくことが 無理なくできる その土地の食文化を守ること勝手に地域共生、大阪王将の絶滅危惧めし。



## ■大阪王将について

1969年9月、大阪の京橋で創業した餃子専門店。創業以来の看板メニュー「元祖焼餃子」を中心に、質感の高い中華逸品をカジュアルな価格で提供しています。2019年9月に創業50周年を迎え、これからは「この街の味」を合言葉に、「地域に暮らす全てのお客様」にもっと元気に、もっと笑顔になっていただけるよう「この街の食を支える活力の源」となるとびきりの一皿を提供してまいります。

・大阪王将公式サイト:<https://www.osaka-ohsho.com/>



<本件に関するお問い合わせ先>  
株式会社イートアンドホールディングス  
マーケティング戦略部 広報 PR グループ 半田  
TEL:03-5769-5050 E-mail:eat-press@eat-and.jp